

弘前城石垣修理

第24回 ～石垣積直し工事は終盤に～

令和3年6月23日より開始した弘前城跡本丸東面の石垣積直し工事は、4年目を迎えます。

今年は5月13日から工事を再開して、残り549個の石を積み直す作業に取りかかっており(※1・※2)、今年度中には解体した2,185石すべての積み直しが完了する予定で、石工(いしく)職人による石垣積み直し作業を見ることができるのも、残りわずかとなります。



▲(※1) 令和6年度の工事範囲(赤線で囲まれた部分)



▲(※2) 本丸東面石垣工事現場(令和6年4月23日時点)

仕上りの勾配(こうばい)を示す丁張(ちょうはり)に合わせて一石ずつ積んでいく様子(※3)や、割れた石の補修(※4)、交換する石の加工(※5)など、石工職人が作業を行っている天守台周辺エリアは下乗橋や二の丸展望デッキからよく見通すことができますので、この貴重な機会を逃さないよう、一度は間近で見学・体感していただきたいと思います。



▲(※3) 丁張(ちょうはり)と石積み作業



▲(※4) 割れた石の補修



▲(※5) 交換する石の加工

9月頃からは、天守基礎耐震補強として設置する、長さ35メートルの杭4本のうち、西側に当たる2本の設置箇所について、石垣積直し工事と並行しながら直径2.5メートル・深さ約4メートルの範囲を掘削し、地下遺構などの発掘調査を行います。

この調査結果次第で、天守基礎の耐震化工事に着手する時期が定まることとなります。

そのほか、今年度は天守を石垣上に曳(ひ)き戻す方法について、具体的かつ詳細な設計に取りかかります。天守基礎の耐震化を含め、今後の工事の進捗状況については、次回(連載第25回)にお知らせする予定です。

市ホームページには、弘前城本丸石垣修理事業の詳細や弘前城跡の文化財修理・史跡整備情報『弘前城かわら版』を掲載しています。ぜひご覧ください。

■問い合わせ先 公園緑地課弘前城整備活用推進室(弘前市緑の相談所内、☎33-8739)



▲弘前城本丸石垣修理事業



▲弘前城かわら版